

建設の機械化

1991.7

No.497



- ◆巻頭言 新しいコンクリートダム施工法から……………山 住 有 巧 1
平成2年度建設機械の生産・輸出入の動向……………前 崎 雄 彦 3
荒川水系浦山ダム建設工事の概要……………三 島 勇 一 7
建設進む長良川河口堰本体工事……………木 下 直 昭 15

グラビヤ——長良川河口堰本体工事

- 地下タンク掘削山止工事の自動化施工……………塚 原 裕 一・梶 岡 保 夫 21
ROV（有索式無人潜水機）利用による水中構造物検査ロボットの開発
……………澤 明・田 中 実・渡 辺 昶 彦 27
◆ずいそう 人にやさしい……………上野山 勝 32
◆ずいそう ゴルフとのろのろ人生……………篠 原 眞 逸 34
海底地盤改良船を対象とした操船エキスパートシステムの開発
……………勝 原 法 生・石 田 修・磯 田 知 広 36
補修工事用劣化コンクリート切削装置の開発
……………岩 藤 正 彦・坂 下 文 夫・伊 東 良 浩・目 時 康 男 41

◆平成2年度官公庁で採用した新機種

- 建設省……………阿 部 新 治・小 川 浩 信 46
運輸省……………吉 本 靖 俊 50

◆部会研究報告

- 建設機械等レンタル標準契約の研究報告（その3）
……………建設業部会・リースレンタル業部会合同研究会 52

◆部会報告

- 建設機械整備コース集団研修について……………国際協力専門部会 59

JCMA

目 次



◆新工法紹介 11-15 TMD 工法／11-16 自動変位観測システム／ 11-17 WELS	調 査 部 会	62
◆新機種紹介	調 査 部 会	65
◆文献調査	文献調査委員会	68
◆整備技術 高機能化建設車両の自己管理と故障診断システム	整 備 部 会	72
◆統 計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調 査 部 会	78
行事一覧		79
編集後記	(川端・久保)	82

◇表紙写真説明◇

米国ロードテック社製
RX-50 常温切削機
株式会社 タステック

RX-50 の特長はワンパス 30 cm の深切削ができるため、打換え工事等に対応ができる。走行スピードは 0～7.2 km/hr と速く、また作業スピードも 0～36 m/min で負荷に応じ変速でき、一段と作業能力を高めている。

バランスの取れた 3 軸はすぐれた作業安定性及び

トラクションを実況し、また 3 軸ステアリングを採用しているため、カーブ等の作業がやりやすくなった。

<主な仕様>

切 削 幅	2,000 mm
切削深さ	0～300 mm
エンジン	カミンズ KTA 19 525 HP 2,100 rpm
(オプション	600 HP/700 HP)
重 量	30,150 kg (出荷時) 35,550 kg (作業時)